

## 欧州宇宙機関(ESA)によるMoon Village構想について

欧州宇宙機関(ESA)の提唱するMoon Village構想について、ESAによる公開情報を含めて入手している情報は以下のとおり。

- ◆ Moon Villageは、特定のプログラムやプロジェクトではなく、コンセプトとしてオープンに提案するもので、「様々な目的を持つ様々な人々が、月面の一つの場所に集まり、個別の活動よりも大きな成果を目指すもの」としており、ISSよりソフトに打ち出し、民間の参加をより重視している模様。
- ◆ Moon VillageへのESA加盟国の賛否は明らかでないが、Moon Villageの一環として進めるプロジェクトについて、ISSのように、一部の加盟国のみが参加するOptional Programとして進めることも検討。
- ◆ 3Dプリンティング技術により月面の土壌成分を使って基地を造り、宇宙飛行士がロボットや無人ローバーとともに活動する深宇宙探査の拠点とすることを想定。月以遠の観測のために3Dプリンティング技術によって月の土壌から望遠鏡を作ることにも言及。
- ◆ NASAの「深宇宙探査ゲートウェイ」やJourney to Marsとのマッチングも念頭。

